

地方公営企業集中改革プラン

大間町海峡保養センター事業

1. 経営改革の推進
H17年度から21年度までの取組内容

1 収入確保策	
(1) 料金の見直し	
・ 公衆浴場法に準ずる	
(2) 浴室改修による ・ 入館者の増	(18年度から) (2,000千円)
2 支出削減方策	
(1) 委託料の見直し	
・ 引き続き管理組合と協議	
(2) その他経費削減策	
物件費の節減 ・ 年度50千円削減し、 年度以降100千円ずつ削減	[19年度から]

2. 定員管理・給与の適正化
H17.4.1からH21.4.1までの定員管理の数値目標

< 年度別職員数の推移 > (単位：人,%)

	(A)					21 (B)	期間内計 (B)-(A)
職員数	1	1	1	1	1	1	0
対前年度増減		0	0	0	0	0	0.0

H11年度からH16年度までの定員管理の実績

< 年度別職員数の推移 >

	(A)					16 (B)	期間内計 (B)-(A)
職員数	1	1	1	1	1	1	0
対前年度増減		0	0	0	0	0	0.0

H 1 1 年度から H 1 6 年度までの諸手当の点検状況

(1) 諸手当の総点検結果（その他の手当の適正化）

- ・ 期末手当から 5 % カットの実施（一般会計と同一） 〔 16年度
76千円/年 〕

H 1 7 . 4 . 1 から H 2 1 . 4 . 1 までの諸手当の総点検結果

(1) 諸手当の総点検結果（その他の手当の適正化）

- ・ 期末手当から 5 % カットの実施（一般会計と同一） 〔 17年度
83千円/年 〕
- ・ 管理職手当18年度から50% 削減 〔 18年度
247千円/年 〕

3. 経費節減等の財政効果

市町村名：大間町

・H17年度から21年度までの取組内容

(単位：千円)

項 目		主 な 内 容	開始時期	効 果 額					計
				17年度 見込	18年度 見込	19年度 見込	20年度 見込	21年度 見込	
収 入	未収金の徴収対策								
	料金の見直し	・ 公衆浴場法に準ずる							
	未利用財産の売り払い等								
	その他	・ 17年度で浴場改修により入館者の増加見込み	18年度		2,000	2,000	2,000	2,000	8,000
支 出	人 件 費 削 減	職員削減（議員含む）							
		うち退職者の不補充の場合の効果額							
		嘱託、臨時、派遣職員等の活用の場合の効果額							
	給与等削減	・ 期末手当から5%カット ・ 18年度から管理職手当50%削減	17年度 18年度	83 247	247	247	247	247	83 988
	民間委託による事務事業費削減								
	その他	・ 物件費の節減	19年度			50	100	100	250
合 計				83	2,247	2,297	2,347	2,347	9,321
(参 考) 一般会計繰入金軽減額				83	2,247	2,297	2,347	2,347	9,321